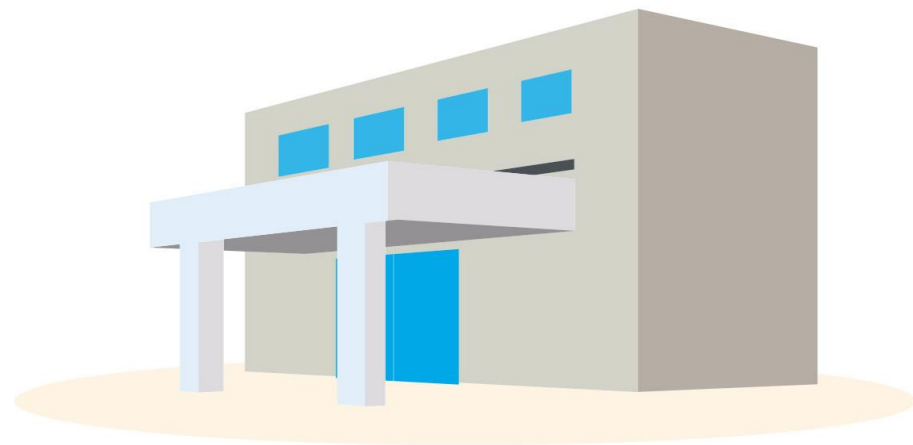


新庁舎 整備事業 について



今までの経緯

- 築53年が経過
- 22年前に耐震工事済だが耐震不足
- 令和2年から新庁舎整備に向け着手
- 令和7年度完成に向け基本計画を策定



- 池田町長が方針転換（耐震補強の可能性）
- 議会は耐震補強可能性調査補正予算を否決
速やかな整備着手を求める決議を可決
（令和5年9月議会）

新たにスタート

○R5年10月

前基本計画案を変更し新たな計画を議会に提示。
第二次新庁舎整備事業特別委員会を設置。

○財源計画（事業費 32.5億円）

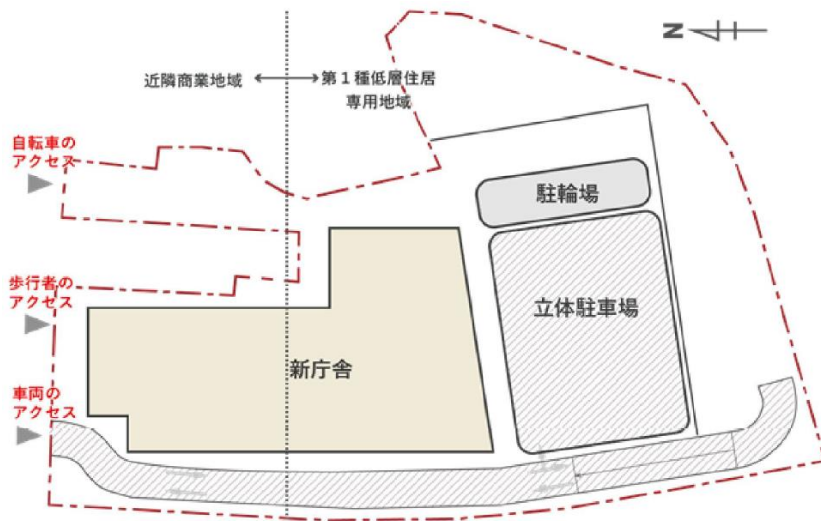
- ・本庁舎整備基金（14.14億円）
- ・起債（緊急防災・減災事業債22億円）
返済に対する交付税措置 15.4億円

○R5年12月議会補正予算（1,047万円）

- ・DB方式（設計施工一括発注方式）実施のためのアドバイザー業務委託

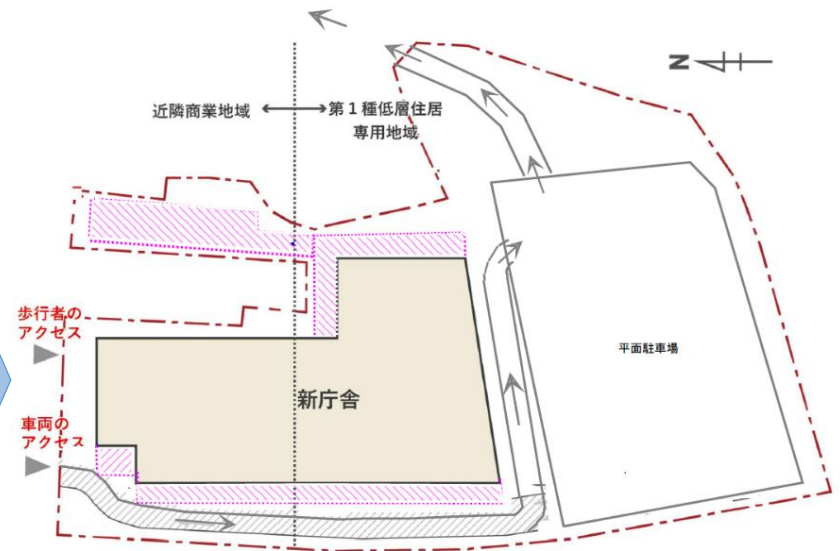
配置図面

旧



基本計画時の配置計画イメージ

新

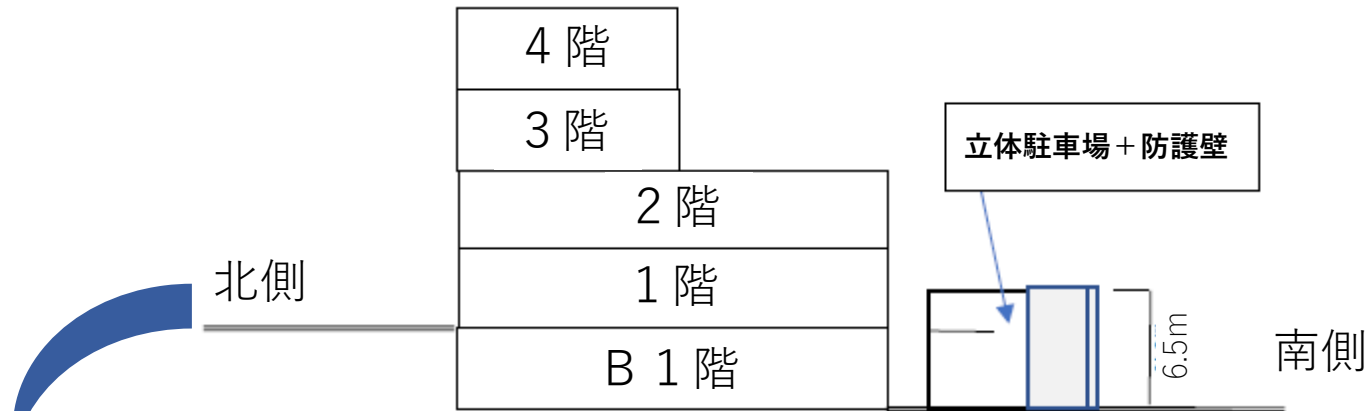


検討している配置計画イメージ

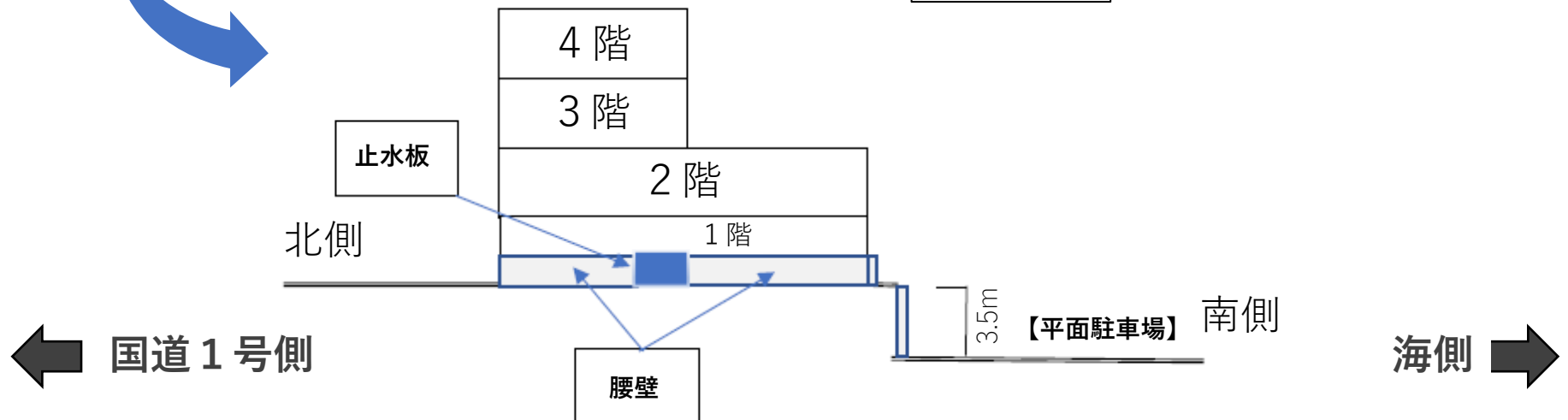
薄いピンク部分：面積が増えた箇所

立面図

基本構想・基本計画



見直し案 《イメージ》



今年度予算と継続費

○令和6年度事業費.....4億6,494万円

- ・アドバイザー業務委託（継続費）
- ・工事請負費
- ・来場者臨時駐車場使用料（県へ）
- ・送迎バスリース、送迎委託料

○令和7年度事業費.....26億988万円

附帯決議

- ① 工期や事業費の変更は明確な理由と議会への報告説明をし、町民に丁寧な説明をすること。
- ② 事業内容は基本理念で示された「防災の拠点となる安心安全の庁舎」をはじめ、6項目の基本方針を順守すること。
- ③ 町民に説明する際は、池田町長が単独ではなく、職員を同行すること。